

## 津島市議会議員

ながや  
長屋 やまと

## ごあいさつ

こんにちは。津島市議会議員の長屋大和です。今年に入り、日本でも感染が拡大した新型コロナウイルス感染症は、いつ第2波が起きるか分からない状況にあります。

また、これからは大雨や台風、地震等の自然災害と感染症という複合災害への対応も必要になります。

今議会では新型コロナウイルス感染症の対策事業を中心に盛り込んだ7億8900万円の補正予算案などの14議案を審議し可決しました。

下記に新型コロナウイルス感染症対策に伴う新たな支援策をまとめました。そしてQRコードでは詳しく支援策がご覧になれますので、ご活用ください。

まだまだ油断が許されない新型コロナウイルス感染症ですが、少しでも早く終息することを願っています。



略	1993年7月生まれ 名城大学卒業
歴	総合アパレルメーカー勤務 衆議院議員 岡本みつりの秘書

## 《新たな新型コロナウイルス感染症に伴う支援》

## 休業期間中に賃金が支払われない……新型コロナウイルス感染症対応休業支援金

- 主に世帯や個人の方 中小企業で働く従業員に対して8割の支援金を月額最大33万円支給  
(パート・アルバイト含む、非課税)

## ひとり親世帯の方に……ひとり親世帯への臨時特別給付金

- 児童扶養手当受給者に対して 5万円 (第2子以降は+3万円)  
さらに、収入減の場合+5万円

新型コロナウイルス感染症対策に伴う各種支援一覧

[https://corona.go.jp/action/pdf/shiensakugoannai\\_20200626.pdf](https://corona.go.jp/action/pdf/shiensakugoannai_20200626.pdf)

This QR code is Information on support measures  
related to COVID-19 for English version.

<https://corona.go.jp/en/>



長屋やまとの活動にお力添えをいただける方を募集しています。

一緒に活動をしていただける方は後援会事務局までお問い合わせよろしくお願い致します。

編集・発行

後援会事務所

〒496-0026 津島市唐臼町油田 64-1-B101

後援会事務局

〒492-8181 稲沢市日下部北町 4-1-3 岡本みつりの事務所内  
TEL 0587-24-8164 FAX 0587-24-8165

## ● 市民病院のオンライン診療について



【質問】 新型コロナウイルス感染症に際して院内感染や医療崩壊を防ぐ上で一定の効果が期待されるオンライン診療とはどのような診療なのか。

【答弁】 オンライン診療とは、病院に出向かなくてもパソコンやスマートフォンなどを通じて診察を受けられる診療方法である。また、新型コロナウイルスの急激な感染拡大を受け特例的・時限的な措置として電話を用いた診療も可能とする指針が国から出されている。

【質問】 市民病院でオンライン診療を進める場合はどちらの形式か。またどのような形で行うのか。

【答弁】 市民病院で進める場合は電話を用いた診療である。電話診療は患者さんから電話を頂き、電話診療の予約をしてもらいます。主治医が電話診療が可能か判断をし、予約日に市民病院から患者さんに電話をかけて診療を行い、薬が必要な場合はかかりつけ薬局などで薬を受け取っていただくこととなっている。なお、初診の患者さんについては対面による診察が必要であると考えため、電話診療については実施の予定はない。

【質問】 電話診療の際、処方箋はどのような形になるのか。

【答弁】 あらかじめ患者さんが指定した薬局に市民病院から処方箋をFAXで送信し、処方箋の原本は別途薬局に送付する。患者さんから指定された薬局は、送信された処方箋で患者さんに薬をお渡しすることになる。



【質問】 電話診療のみで全ての医薬品が処方できるのか。処方できない医薬品がある場合、どのような部類のものがあるか。

【答弁】 電話診療では糖尿病や腎疾患、リウマチ、アレルギー疾患などの慢性疾患で、これまでも患者さんに処方されていた慢性疾患治療薬および慢性疾患から容易に想定できる体調の変化に対する薬であれば処方できるが、麻薬および向精神薬などは処方できないこととなっている。



【質問】 電話診療の支払い方法は。また、機能的な面も含め7月から電話診療が稼働できるのか。

【答弁】 電話診療の診察料は、次回来院時にお支払いいただくことを考えている。また、早期に7月から実施できるよう取り組んでいく。